2020年度型枠コース修了

松高工務店　井関通大さん

訓練校ではCADの使い方を初めて学び、階段室の加工帳（型枠加工の指示書）を作成した際に、加工から組立までの作図を完了できたことが印象に残っています。体感教育では事故の怖さ、ATKYの重要性が理解できました。現在は、型枠施工の際に現場の状況に合わせて組立、解体、転用計画を考え、自分なりの意見が言えるようになりました。さらにCADを学び、階段室の拾い出しと組立ができるようになるのが目標です。

訓練校では共通の目的を持った人が全国から集まるので、良い刺激を受けます。多くの人に積極的に学んでほしいと思います。

東京本店勝どきポンプ場JVで水口大夢主任とともに

井関 代表取締役から

訓練校修了後、仕事への意欲が増し、施工管理の資格を取得しました。これからは、「安全と高品質」を常に心掛け、現場の皆さんに信頼してもらえるスーパー職長を目指してほしいと思います。